

2024年3月3日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**
第66巻第47号(通算3379号)
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう
週報

教会標語

かみさま ひと とも
神様がすべての人と共におられる
ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

神はこの世を大切に思い、ひとり子を差し出した。ひとり子に信頼をもって歩みを起こす人がみな、
滅びることなく、永遠のいのちを得るようになるためである。(ヨハネによる福音書3:16)

レント (受難節) 第3主日礼拝

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして頂きます》

ぜんそう もくとう
前奏 (黙禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば
招きの詞 ヨハネによる福音書 8章 31b-32節

さんびか ばん じゅうじか
賛美歌 21-305番「イエスの担った十字架は」(1-3節) (©JASRAC)

しょうとう ことば
消灯の詞

せいしょ
聖書 ヨハネによる福音書 6章 47-60, 66-69節

いの
お祈り

さんびか ばん ことば
賛美歌 21-58番「み言葉をください」(©JASRAC)

メッセージ 「真実を語る時」 牛田 匡 牧師

さんびか ばん こうかい わたし きょうだんさんびかかいていいんかい
賛美歌 21-312番「紅海を渡り」(©教団讚美歌改訂委員会)

しゅいの ばん てん わたし ちち きょうだんさんびかかいていいんかい
主の祈り 21-62番「天にいます 私たちの父」(©教団讚美歌改訂委員会)

ささげもの
献げ物 (*)

はけん ばん かみ めぐ う せつ
派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゅくふく うしだ だし ぼくし
祝福 牛田 匡 牧師

こうそう ばん きょうだんさんびかいいんかい
後奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讚美歌委員会)

ほうこく ページ さんしょう
報 告 (4頁をご参照ください)

《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

※今週は月始めですが、感染症予防のために聖餐式は延期します。

*「献げ物 (献金)」はご用意のある方のみ、お献げください。

うけつけ けんきんばこ ようい かた ささ
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

^{まね}^{ことば}**招きの詞** ヨハネによる福音書 8 章 31b–32 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

31 「私の言葉にとどまるならば、あなたがたは本当に私の弟子である。32 あなたがたは真理を知り、真理はあなたがたを自由にする。」

^{ことば}**消灯の詞** (参照：マタイによる福音書 26 章 69–75 節)

ペトロが 3 度もイエス様のことを知らないと言ったことを思いながら、このろうそくを消します。

聖書 ヨハネによる福音書 6 章 47–60, 66–69 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

(イエスは言われた)「⁴⁷よくよく言っておく。信じる者は永遠の命を得ている。⁴⁸私は命のパンである。⁴⁹あなたがたの先祖は荒野でマナを食べたが、死んでしまった。⁵⁰しかし、これは、天から降って来たパンであり、これを食べる者は死なない。⁵¹私は、天から降って来た生けるパンである。このパンを食べるならば、その人は永遠に生きる。私が与えるパンは、世を生かすために与える私の肉である。」

⁵²それで、ユダヤ人たちは、「どうしてこの人は自分の肉を我々に与えて食べさせることができるのか」と言って、互いに議論し合った。⁵³イエスは言われた。「よくよく言っておく。人の子の肉を食べ、その血を飲まなければ、あなたがたの内に命はない。⁵⁴私の肉を食べ、私の血を飲む者は、永遠の命を得、私はその人を終わりの日に復活させる。⁵⁵私の肉はまことの食べ物、私の血はまことの飲み物だからである。⁵⁶私の肉を食べ、私の血を飲む者は、私の内にとどまり、私もまたその人の内にとどまる。⁵⁷生ける父が私をお遣わしになり、私が父によって生きるように、私を食べる者も私によって生きる。⁵⁸これは天から降って来たパンである。先祖たちが食べたが死んでしまったようなものではない。このパンを食べる者は永遠に生きる。」⁵⁹これらは、イエスがカファルナウムの会堂で教えていたときに話されたことである。

⁶⁰弟子たちの多くの者はこれを聞いて言った。「これはひどい話だ。誰が、こんなことを聞いていられようか。」

⁶⁶このために、弟子たちの多くが離れ去り、もはやイエスと共に歩まなくなった。⁶⁷そこで、イエスは十二人に、「あなたがたも去ろうとするのか」と言われた。⁶⁸シモン・ペトロが答えた。「主よ、私たちは誰のところへ行きましょう。永遠の命の言葉を持っておられるのは、あなたです。⁶⁹あなたこそ神の聖者であると、私たちは信じ、また知っています。」

《先週のメッセージより》2月25日 受難節第2主日礼拝

「ひっくり返せ！」より

水谷憲牧師

聖書 マルコによる福音書 11章 15-19節

イエスがエルサレム神殿の境内に入ると、そこには過越の祭を祝う大勢の巡礼者。献げ物の羊や鳩を売る店や両替商の店も出ていた。神殿での献げ物を販売する業者や両替商の存在は、遠くから旅をしてやってくる巡礼者にとっては、大変便利な存在だったろう。しかしエルサレム神殿は、これらの業者から場所代を徴収し、業者たちもそれを踏まえた上での価格設定をして儲けていた。

ある資料によると、両替の手数料は十分の一、鳩の値段は神殿の外の15倍であったという。そもそも鳩は、貧しい人々のために律法で特別に定められた例外的な献げ物であった。それを15倍もの値段で売りつけるとは、貧しい人々に対する神の御心・配慮を踏みにじる行為ではないか。イエスが両替人の台や鳩を売る者の腰掛けをひっくり返したのは、そのような搾取の現実を目にされたからかもしれない。

さらに、イエスが怒って暴れた理由がもう1つ。エルサレム神殿の境内は一番中心に本殿、その外に「婦人の庭」、さらにその外に「異邦人の庭」があった。イエスが怒ったのは、異邦人の礼拝の場をユダヤ人が、自分たちの礼拝の準備のための商売の場にしていただけからだ。自分らは献げ物を買って両替をして、自分たちだけが入れる神聖な場所で静かに礼拝することができるが、異邦人たちはどうなるのか。貧しい人々から暴利をむさぼるやり方、そして異邦人の祈りの場所で配慮もなくわいわいと商売する有様。イエスは業者たちの商売道具を蹴飛ばしひっくり返さずにはおれなかったのだ、きっと。

キリストは、自らが十字架につき犠牲になって、私たちをあがなってくださった。だから、もはや今私たちは神に対して命の犠牲を献げる必要はない。私たちはただ日頃から多く受けている様々な恵みを、この世の宝という形で少しずつお返しするだけでよい。それを神が御心のままに使われ、それはさらにまた違う形で私たちに返ってくる。そして私たちは、キリストが今回の事件によって問いを投げられたように、礼拝とは何か、礼拝の場とはどうあるべきか、特に今はインターネットを通じてつながる方々もあるので、共に礼拝を守る、とはどういうことか、どうしたら離れた人々と共に豊かで力ある礼拝を守ることができるのか、ということも、改めて問い直してゆきたい。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



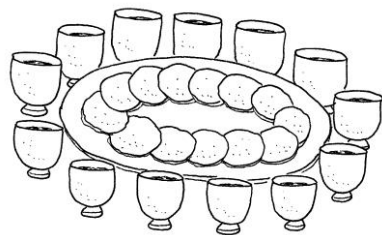
YouTube



◎ 先週の報告 2月25日 受難節第2主日礼拝

礼拝出席 大人4名

献金 大人 4,000円 中継視聴者数6回 感謝



◎次週 2024年3月10日(日) 受難節第4主日礼拝

招きの詞 詩編 2編 7-12節

聖書 ヨハネによる福音書 12章 1-8節

メッセージ 「別れの食卓」水谷憲牧師

賛美歌 211番(©JASRAC)、297番(©教団讚美歌委)、567(©教団讚美歌委)

今年のレント(受難節・四旬節)は、2月14日(水)から3月30日(土)までです。レントの期間は、イエス様の生涯や十字架の意味、イエス様に従うとはどういうことかについて考える時です。

◎お知らせ

- ・これまでの「週報」や「メッセージ(全文)」は、ホームページに掲載しています。また中継録画のメッセージ部分をYouTubeでご覧いただくことも可能です。それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。
- ・本日、礼拝後に3月期の「教会を考える会」を行います。
- ・2030年ごろにカジノを招致するためのインフラ整備のために、来年2025年に開催予定の「大阪・関西万博」は、現在会場となる夢洲で工事が進められていますが、会場建築は当初計画から既に倍増しています。既に工期日程も間に合わないと言われている中、建築工事業者が未定という所も多く、更なる増額や、違法工事などのリスクも高まっています。そもそも夢洲はゴミの最終処分場として作られた人工島で、軟弱地盤と汚染土壌という問題を抱えています。それらを含めて、3つの署名が寄せられました。ご賛同下さる方は、それぞれオンライン署名、もしくは署名用紙での署名にご協力ください(署名用紙も、それぞれのウェブサイトからダウンロード可能です)。大阪府以外にお住いの方も署名できます。

- ①「大阪のカジノ(賭博場)誘致の中止・撤回を求める要請書」
(カジノに反対する大阪連絡会)

ウェブサイト <https://no-casino.net/archives/300>

- ②「有害物質が埋まる万博へ子どもたちを招待しないでください」
(夢洲カジノを止める大阪府民の会)

ウェブサイト <https://vosakaf.net/>

オンライン署名

- ③「2025年大阪・関西万博の中止を求める要請書」

明るい民主大阪府政をつくる会 <https://osaka-akarui.com/>



◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
3/10	水谷憲牧師	ユーカリスト
3/17	牛田匡牧師	
3/24	牛田匡牧師	
3/31	水谷憲牧師	誕生者祝福式

オンライン署名

